なかひら　やすゆき

中平　恭之

Yasuyuki NAKAHIRA

職　名	教授
学　位	博士（工学）
学歴・職歴等	豊橋技術科学大学大学院工学研究科建設工学専攻修了 博士（工学）豊橋技術科学大学　（論博第211号）

専門分野	交通計画学
主要担当授業科目	本科：交通工学、測量学、測量実習 専攻科：都市交通計画学特論、交通計画学特論　他
資格・受賞等	測量士
社会・学会活動	土木学会、日本都市計画学会、 日本地域学会、交通工学研究会 紀南地区地域交通会議　会長　他
研究シーズ 研究テーマ	道路交通情報提供下でのドライバーの経路選択行動 ・不確実性下でのドライバーの意思決定行動 ・情報の獲得によるドライバーの行動変化 過疎地域の公共交通に対する住民意識と利用促進に関する研究 犯罪と交通に関する研究
共同研究・技術相談・開発等の実績	「紀南地域におけるかかりつけ医及び介護に関連した住民ニーズの分析」、紀南医師会、2016年11月　他
E-Mail	nakahira@ktc.ac.jp

主な著書・論文・特許等

(1) 道路条件と身体能力を考慮したバス停勢圏の設定、中平恭之、松尾幸二郎、地域学研究、2016年
(2) 中平恭之、住民意識からみた過疎地有償運送の課題に関する研究、第22回日本都市計画学会中部支部研究発表会論文・報告集、2011年10月
(3) 中平恭之、地方部の交通課題に対する過疎地有償運送による取り組み事例、第21回日本都市計画学会中部支部研究発表会論文・報告集、2010年10月
(4) 中平恭之、廣畠康裕、吉田剛：過疎地域におけるバス交通に対する住民意識の基礎的分析、第20回日本都市計画学会中部支部研究発表会・論文集、pp.33-36、2009.
(5) 下岡雄一、中平恭之、廣畠康裕、大和良介：熊野市における公共交通に対する住民意識と利用促進に関する基礎的研究、平成20年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集、pp.355-356、2008.
(6) 中平恭之：紀南地域における住民アンケート調査による医療環境に関する基礎的分析、紀南医報№8,pp.18-26、2008.
(7) 中平恭之、廣畠康裕、コブピーロン：ドライバーの知覚所要時間更新過程を考慮した情報提供下における交通量配分シミュレーション分析、土木計画学・論文集、№24(3)、pp.525-536、2007.
(8) 中平恭之、廣畠康裕：経路特性と交通需要変動特性が交通情報提供下での交通量配分に及ぼす影響のシミュレーション分析、地域学研究、第36巻第4号、pp.815-838、2007.
(9) 中平恭之、廣畠康裕：交通需要の日間変動下での所要時間知覚形成を考慮した情報提供効果の分析、地域学研究、第35巻第4号、pp.803-817、2006.
(10) Kov phyrum・Yasuhiro hirobata・Yasuyuki Nakahira、Travel Time Reliability Analysisin Mixed Traffic Network under Provision of Advanced Traveler Information System、Proc.of Infrastructure Planning and Management、№32、2005.
(11) Kov phyrum・Yasuhiro hirobata・Yasuyuki Nakahira、Modeling Uncertainty in MixedTraffic Network、Journal of EASTS、Vol.6、pp.1410-1425、2005.
(12) Yasuyuki Nakahira・Yasuhiro Hirobata、Analysis on Commuting Drivers' Stated Preference of Route Choice Behavior under the Travel Time Information、Pacific RegionalScience Conference、Vol.19、CD-ROM、2005.
(13) 中平恭之、廣畠康裕：所要時間情報提供下における経路選択意識の分析、地域学研究、第34巻第1号、pp.411-427、2004.1
(14) 中平恭之、廣畠康裕：地方都市中心部における休日の駐車場選択行動の分析と駐車場案内システムの効果、地域学研究、第33巻第3号、pp.313-328、2003.
(15) 中平恭之、廣畠康裕、休日来街ドライバーを対象とした予定駐車場選択・変更行動の分析、近畿大学工業高等専門学校紀要第17号pp.29-35、2001.